

希光建設株式会社 SDG s への取り組み

希光建設株式会社は、「利他の心で誠実に」の思いをもって地域貢献活動を積極的に取り組んでいます。事業活動は、インフラ整備を通して、地域に安心と安全を届けることを旨とし、地域とともに豊かで明るいまちづくりをめざしております。

経済 BCPとISOに基づき、地域と企業が一体となった持続可能なまちづくりに努めます。そのためには、人材育成や協力会社との連携強化を図り、安定した技術力の向上に貢献します。また、健康管理を経営的視点に取り入れ、働きやすい職場環境や安全性向上に力を入れていきます。



- ・ ISO9001 の維持継続と改善
- ・ BCP の毎年の見直し
- ・ 2025 年までに健康宣言をし
2030 年までに「健康経営優良法人」の認定を得る。
- ・ 女性現場監督の登用
2023 年 0 人 → 2030 年 1 人

社会 「愛・道路パートナーシップ事業」に参加するとともに「愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業」として各種社会貢献に取り組む。



- ・ 交通立哨と道路清掃活動を毎月継続実施
- ・ 地域の子ども食堂への支援
2022 年 0 件 → 継続的な支援
- ・ 国際人材育成のため、NPO「知多から世界へ」が実施する中学生の英国研修を毎年支援する。

環境 ISO14001の有効活用と改善に取り組む、資源を取り扱う企業として、地球に感謝の念をもって大切に使用する。



- ・ 3R (ごみを減らす、繰り返し使う、再資源化する) を基本とし、廃棄物の低減に貢献する。
- ・ 2025 年までにペーパーレス化に取り組み、紙の消費量・廃棄物を減らして資源を守ることに貢献する。



SDGs (持続可能な開発目標: エス・ディー・ジーズ) とは

2001 年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) 別ウィンドウで開くの後継として、2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいる活動になります。